

新年のご挨拶



阿蘇市長 佐藤義興

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

一昨年末から続く景気低迷は、国内外を問わず今もなお回復の兆しが見えず、私たちの身の周りにおいても、先行きに灯りの見えない不安定な状況が続いています。

そのような中、政権交代が現実のものとなり、まさに時代の大きな変革期となりました。また、世界に広がる新型インフルエンザは、日本にも猛威を振るい、今現在も流行が続き、大変な一年であったと感じております。しかしながら、本市では、日本ジオパーク認定やASO環境共生基金を活用した本格的な活動、本市出身のスポーツ選手の活躍など嬉しいニュースもたくさんありました。

阿蘇市を取り巻く環境は依然厳しい状況ではありますが、昨年一年間を通して安定的な生活基盤の充実と市民の方々にとって安心安全な住みよいまちづくりを第一に、幹線道路、公営住宅などのハード面の整備を引き続き進め、生活に直結した福祉、医療、教育の充実、また国の緊急経済対策を有効に活用した雇用対策等にも取り組んでまいりました。

特に、これからの阿蘇市にとって最も大切な阿蘇中央病院建設事業については、阿蘇医療圏域の中核病院として建設の目処が立ち、このことにより市民の皆様方の健康、生命を守る「地域医療の充実」がより現実的になってまいりました。また、学校施設の整備についても、未来に翔たく子ども達の教育環境の充実と安全性の確保に向けた取り組みを進めてきました。

本年は、国の事業仕分けに見られるように、今まで以上に大きく政策が変更となりますが、引き続き、国や県と連携を深め様々な情報を的確に把握しながら、市民の皆様方の熱い思いを大切に、阿蘇市に住んでよかったと思える安心安全な暮らしができる魅力あるまちづくりを勢力的に進めてまいります。そして、「信頼される行政」、「笑顔が溢れ元気で健康なまちづくり」、「子ども達が輝き、夢と希望が持てるまちづくり」のため、皆さんの阿蘇市が「光輝く世界の阿蘇」となるよう一緒に考え、取組みながら、より実現に向けて頑張っていきたいと思えます。どうか皆様方のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2010年が皆様方にとって輝かしい一年であり、希望に満ちた阿蘇市発展の年になりますよう心からお祈り申し上げます。

阿蘇の山々から力づよく昇る朝日

(撮影場所 城山展望所)

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、ご健勝にて輝かしい新春を迎えられたことと拝察し、心からお慶び申し上げます。また、日頃より私ども市議会に対しご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様ご承知のとおり、昨今の国内外の諸情勢はかつてない厳しさ、変革の一途をたどり続け、私ども地方議会と致しましても、大変な試練の時を迎えるに至っております。

特に、今回の国政における、まさに歴史的とも言える政権交代がもたらした行財政改革はその典型的なものであり、来年度の国家予算編成に伴う行政刷新会議の事業仕分けは、市民生活にとりましても影響を与えるものであります。

国の進める事業仕分けは、「国民の目線（国民にとって役に立つものか）」と「無駄の排除」がキーワードでありました。

今後、私たちは事業仕分けによる「光の部分」と「影の部分」の影響を受けることとなりますが、「影の部分」がもたらす影響に対しては、市議会と執行部が一致協力して、市民サービスの低下に繋がらないよう努めなければならぬと考えています。

本市では現在、経済・雇用など極めて厳しい局面を迎えておりますが、市民の皆さまと心をつなげてこの局面を乗り越えていきますので、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後にになりましたが、市民の皆さまにとりまして本年が、明るく希望に満ちた年となりますようご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。



阿蘇市議会議長 高藤拓雄

2009年 阿蘇市10大ニュース

- 佐藤市長再選
- 市営住宅計画による新小里団地1棟完成入居開始
- 阿蘇世界文化遺産推進室を開設
- 阿蘇中央病院建て替えのため阿蘇中央病院建設準備室立ち上げ
- 阿蘇市のイメージソング完成CD発売
- 阿蘇地域が日本ジオパークに認定
- ASO環境共生基金を利用した活動がスタート
- 内牧児童公園着工
- 道の駅「阿蘇」オープン1周年60万人突破
- 着々と進む合併町村間を結ぶ幹線道路整備